

2005年8月3日

日立情報システムズがグローバルネットワークプロバイダ Virtela 社と提携

豊富な選択肢より国際ネットワークの最適解を提供する「NETFORWARD/GL」を販売開始

株式会社日立情報システムズ（執行役社長：堀越 彌、本社：東京都品川区、以下「日立情報」）は、全世界で 190 カ国以上の地域をカバーするグローバルネットワークプロバイダ、米国 Virtela 社（CEO：Larry Morgan、本社：米国）と、国内で初めて提携しました。この提携により日立情報は、お客様のニーズに最適な国際回線の組み合わせを複数の国内/海外通信キャリアから選んで提供する国際ネットワーク構築・運用サービス「NETFORWARD/GL」を、本日、販売開始します。

これにより、日立情報は国際ネットワークサービス事業へ本格的に参入し、海外に拠点を持つ日本企業をターゲットに「NETFORWARD/GL」を拡販します。

Virtela 社は、世界 190 カ国以上、200 社以上のキャリアネットワークを独自に MPLS（注 1）などで接続し、1 つの国際 WAN（国際 IP-VPN またはインターネット VPN）として提供する国際ネットワーク事業者です。世界の提携キャリア 200 社以上の情報（品質、コスト、納期など）を網羅したデータベースから、お客様のニーズに最適な国際 WAN を提供できるのが大きな強みです。

日立情報は、複数の国内通信キャリアと連携したネットワーク提供サービス「NETFORWARD/MI、ME」（注 2）を通じて、コスト重視、サポート重視など、お客様ごとに異なるニーズに対応した、最適なネットワーク回線を提供し、ネットワークインテグレータとしての実績を積み重ねてきました。今回、そのパートナーに Virtela 社を加えることで、国内だけでなく世界 190 以上の国や地域に、お客様のニーズに即し、コストパフォーマンスが高い国際 WAN を提供する体制が整いました。

今後、日立情報では Virtela 社との提携を活かして、国際 TV 会議システム構築・運用サービスや、お客様の海外拠点における LAN 構築サービスなど、「NETFORWARD/GL」に付加価値を与えるサービスを順次開始し、国際ネットワークサービス事業を強化してまいります。

なお、本発表に関し、Virtela 社 CEO、Larry Morgan より以下のコメントを頂いています。

Virtela社は日立情報とパートナーシップを結び、お客様が一契約で世界中から最適なネットワークサービスを利用できることを、光栄に感じています。世界で最も成長が著しい市場の1つである日本で、大手で有力なシステム・インテグレーターである日立情報と一緒に仕事ができ、世界中を網羅した市場でネットワークサービスを提供することを喜ばしく思います。

（注 1）MPLS（Multi-Protocol Label Switching）：IETF が標準化を進めているレイヤ 3 のスイッチング方式を用いたパケット転送技術。

（注 2）NETFORWARD/MI、ME：IP-VPN 提供サービス「NETFORWARD/MI」、広域イーサネット提供サービス「NETFORWARD/ME」

1. 「NETFORWARD/GL」の特長

- (1) 設計から構築・運用に至る国際ネットワークのトータル&ワンストップサービス
- (2) 日英2ヶ国語対応による24時間、365日のサポート
- (3) Virtela社をはじめとする複数キャリアの保有する国際回線から、お客様のニーズに即した国際WANを提供。キャリアの選択には、これまでに培った独自のキャリア比較ノウハウなどを活用
- (4) 国内向けネットワーク提供サービス「NETFORWARD/MI、ME」とあわせて利用いただくことで、国内外のネットワークをワンストップで運用サポート
- (5) コスト重視の場合、従来比（当社提供価格）最大で50～70%の価格での提供が可能

2. 「NETFORWARD/GL」の主な提供地域

下表の通り、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、オセアニア、中東、北中南米など、世界190以上の国や地域をサポート

ヨーロッパ、アフリカ	アイルランド、イギリス、イタリア、エジプト、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、南アフリカ、ルーマニア、ルクセンブルク、ロシアなど
アジア、オセアニア	インド、インドネシア、オーストラリア、韓国、シンガポール、タイ、中国、台湾、香港、ニュージーランド、フィリピン、マレーシアなど
中東	イスラエル、クウェート、サウジアラビア、トルコ、UAEなど
北中南米	アメリカ、アルゼンチン、エクアドル、カナダ、コスタリカ、コロンビア、チリ、プエルトリコ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア、メキシコなど

3. 販売価格・販売目標

- (1) 販売価格： 個別見積
- (2) 販売目標： 今後3年間で100ユーザ、50億円の売上（累計）を計画

4. 問い合わせ先

【お客さまからのお問い合わせ先】

商品問い合わせセンター FainDesk（ファインデスク）

TEL 0120-346-401（フリーダイヤル）受付時間 9：00～18：00（土・日・祝日は除く）

e-mail faindesk.p@hitachi.joho.com

【報道機関からのお問い合わせ先】

CSR本部広報部広報・IRグループ 松林、杉山

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1

TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） e-mail press@hitachijoho.com

※ 記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

以上

■米国 Virtela 社について

Virtela社（Virtela Communications Inc.）では、優れたネットワーク・セキュリティソリューションを、多くの大手多国籍企業に提供しています。現在、Virtela社が提供するネットワークは、世界6大陸、190ヶ国に及んでいます。独自のInternet Protocol Service Fabric (IPSF SM)、MPLS Service Fabric (MPLS-SF SM)とEthernet Service Fabric (ESF SM)を使った国際ネットワークに加え、IP-VPN、セキュリティサービス、VoIP、VIDEO over IP、ネットワークコンサルティングなども提供することにより、ミッションクリティカルな業務を支える基盤を提供しています。

Virtela社は、米国コロラド州のデンバーに本社を置き、インドのムンバイに第2ネットワークオペレーションセンターを保有。Norwest Venture Partners、New Enterprise Associates、Palomar Ventures、Symantec Corp.、Juniper Networks (Nasdaq: JNPR)を含む投資家の出資を受けた株式非公開企業です。また、Virtela社はPeopleSoft、Tivoli Systems、Polycom、Extreme Networks、Verio並びにC2CといったNorwest Venture Partnersのポートフォリオ企業の1社です。詳細はVirtela社のホームページwww.virtela.netをご参照下さい。